



**「ライオンズバッジ」を
誇り、信頼・尊敬の象徴に
会員が増えるライオンズクラスにしよう**

**何故メンバーは減り続けるのか
この20年間で約半分に**



くまのかつゆき
熊野 活行(63才)

我々の所属する奉仕団体「ライオンズクラブ」は、皆さんご承知のように長期に渡って会員の減少傾向が続いています。これは組織の存続や安定した成長という視点から考えると、致命的な結果に繋がりがねない重大事です。しかも、減少の内容が20年間一貫して減り続けるという極めて厳しい状況です。
(裏面に続く)



では今後は??

これから現状分析をしながらこの状況に対する対応策を考えてみたいと思います。

330-A地区年度別期首会員数推移

| 年度 | 期首会員数 | 増減 | 備考 |
|-------|-------|------|-----------|
| 90-91 | 8,664 | 326 | |
| 92-93 | 8,978 | 314 | 会員数最多 |
| 94-95 | 8,620 | ▲358 | 会員減少始まる |
| 96-97 | 8,235 | ▲385 | |
| 98-99 | 7,660 | ▲575 | |
| 00-01 | 6,926 | ▲734 | |
| 02-03 | 6,213 | ▲713 | |
| 04-05 | 5,734 | ▲479 | |
| 06-07 | 5,503 | ▲231 | |
| 08-09 | 5,104 | ▲399 | 家族会員制度始まる |
| 10-11 | 5,134 | 30 | |
| 12-13 | 4,979 | ▲155 | 13年1月末現在 |

この現象が330-A地区のみの、或いはライオンズクラブだけに起きている特異な現象ではなく、「ロータリークラブ」「青年会議所」等々、他の奉仕団体も同じ様な現象の中にあるようですから、そういう意味では時代の流れの中である程度いたし方の無い事なのかもしれません。が、果たしてそのような結論付けで良いものなのか？

文責 L 杉山南見夫(東京青梅LC)



L熊野活行(63才) kkumano.com 検索